

京都大学では、本学の中長期的な財政基盤の強化を図るとともに将来の教育研究の発展に資することを目的に、本学の業務上の余裕金について、金融機関を通じて、安全かつ効率的に資金運用を行っています。また、資金運用における規程の遵守等を監視するために、資金運用管理委員会を設置しています。

令和6年度の資金運用管理委員会の実施状況

第1回 令和6年5月20日

第2回 令和6年8月1日

第3回 令和6年11月6日

第4回 令和7年2月12日

第5回 令和7年3月19日（メール審議）

令和6年度の資金運用実績

- 令和6年度は世界的に不安定な経済動向・市況を受け、保有する金銭信託2件の単年度の運用利回りはそれぞれ▲2.1%、▲0.3%とマイナスに下落しましたが、**運用開始来の年換算での利回り実績はそれぞれ+2.0%、+2.7%と2%以上のプラスを維持しました。**
- 一方で、**着実なインカム増益の獲得を企図し、長期運用元本を増額した結果、+4.1億円の実現益を達成しました。**
- 加えて、令和6年8月末に金銭信託1件を解約、**実現益+10.4億円**を計上しました。
(元本50億円は別の金銭信託に再投資)
⇒全体として**+15.0億円の運用益**となり、本学のポートフォリオ運用が一定の成果をあげました。

令和6年度 資金運用について

■ 令和6年度単年度の運用実績と各委託運用開始来の元本に対する運用益

	現運用元本	令和6年度単年度			運用開始來の累計			備考
		評価益	実現益	年率利回り実績	評価益	年換算利回り	実現益	
自家運用	短期 定期預金 長期 債券等	38,500 39,600	- +414	+126 +1.1%	+0.3% +1.1%	- -	- +1,948 +2,615	自家運用の累計は法人化（平成16年度）以降
委託運用	金銭信託① 金銭信託② 解約済金銭信託	700 17,750 -	△15 △60 +1,037	- △0.3% -	△2.1% +427 -	+2.0% +2.7% -	- - +1,037	令和6年8月末に解約済。
	計	96,550	△75 +1,502	+1,577 -	- +475	- -	+5,600 +6,075	

令和6年度単年度の運用益(百万円)

+1,400

+1,200

+1,000

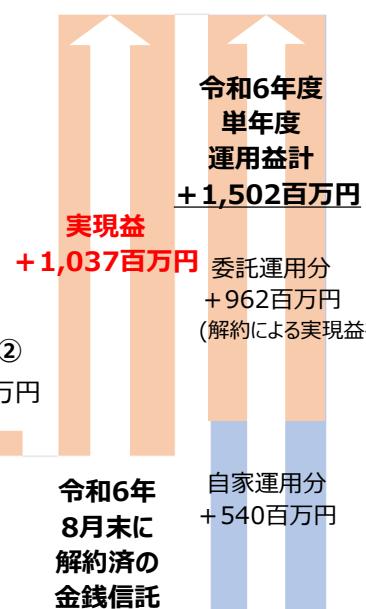
+800

+600

+400

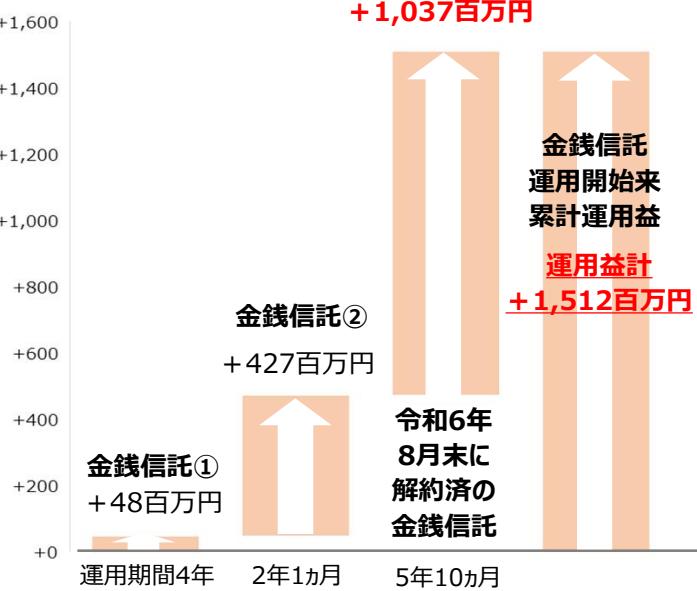
+200

+0



(金銭信託分)
運用開始來の累計運用益(百万円)

実現益
+1,037百万円



補足事項

- 現運用元本は、令和6年度末時点の残高を記載。なお、運用元本は年度内における追加運用・満期償還・一部解約等により都度変動している
- 運用益・利回り実績は、全て運用費用控除後を記載
- 自家運用の運用益は、実際に利息を受け取り確定した実現益。金銭信託①・②の運用益は運用資産の時価増加を表す評価益、解約済金銭信託も運用益は実現益

令和6年度 資金運用について

法人化以降の運用益実績

第1中期計画期間、計 +11.9億円の運用益を獲得しつつ運用金額を拡大し、第2期には計 +15.5億円に増益しました。平成28年1月国内にてマイナス金利政策が開始し、従前の預金・債券運用の運用益が減少する一方、平成30年国立大学法人法改正を契機として開始したリスク性資産運用により第3期も第1～2期並みの運用益を確保しました。**第4期は、3年間で第3期を超える運用益**を確保しています。

■ 国立大学法人化以降の資金運用による運用益

